



2023年1月18日

No.18

## 13日に、スエ T の科学の時間がありました！



今回は、『空気』について教えてもらいました！  
始めに、空き缶に熱湯を少し入れ、ガムテープでキッチリ封をしたスエ T。このまま待っていると、何かが起こるらしいです…。  
「湯気が出ていたから、爆発するかも？」と予想タイムに入るくま組ですが、なかなか変化が見られないので、次の実験へ！

缶の変化を待っている間に、コップに水を満タンに注ぎ、厚紙をかぶせてゆっくりひっくり返し、厚紙を支えていた手をそ〜と放すと…ひっついたまま！！斜めにしてもこぼれません！！でも、どうして水が落ちないんだろう？？



**空気が下から押している！**



実は、空気にも重さがあるみたいです。空高くまで空気はあるけど、みんなの手のひらの上にはどれくらい重い空気があるのでしょうか？答えは…「おすもうさん一人分の重さがあるんだよ！」

手のひらの上にも空気があるけど、下にも同じようにおすもうさん一人分の空気があるから、重く感じないだけなんだそう。だから、コップの下からおすもうさんくらいの力で押されてて、水がこぼれない！

ということで、みんなも実際にやってみました！



見て！できたで！



コップ実験、全員大成功でした！！恐る恐る斜めに傾けてみる子もいましたが、「本当にこぼれない！」と驚いていましたよ。簡単にできるのでぜひお家でもやってみてくださいね☆



最初の実験に戻りますが、密閉していたガムテープが内側にへこみ始め、しばらくすると…缶が急に「ポコッ」とへこみました！

缶がへこんだのも『空気』が原因で、湯気がだんだん冷めて、空気がキュ〜と縮こまったから。

他にも、「ガラスにペタッとくっついた吸盤を取る時は、つまみを引っ張って、隙間から空気が入らないと取れないよね」という話も聞きました。

今回は、『空気』の不思議さについて、《熱湯を入れた缶、満タンに水を入れたコップ、吸盤》の3本立てでした。生きていくために必要不可欠な『空気』ですが、目に見えないので意識する機会はなかなかありませんよね。透明ですが、重さがあったり、押したり引っ張ったり、実験を通して見えていなかったものの存在に気付けた気がします。

「どうなるかな？」と予想を立て、結果を実際に間近で見、どうしてそうなったのかを教えてもらい、「そうなんだ！」と頭でも身体でも学ぶことができました。これからも、身近な科学に親しみながら、「これはどうしてこうなったの？」

「じゃあこれならどうだろう？」とドキドキワクワクするような楽しい情報を吸収して行ってほしいな、と思います。

スエTの科学の時間も、今年度は残すところあと2回です。次回も楽しみにしててくださいね♪



**ふたばっこだよいのバックナンバーを**

**カラーで読むことができます**

右のQRコードを読み取るとふたば園のホームページに入れます

